



河中だより

- 実力を養う
- 友愛を深める
- 品性を高める

《第2号》

2023年4月20日発行

宇都宮市立河内中学校

校長 森下 薫

部活動紹介がありました

4月14日（金）6校時終了後、体育館において部活動紹介を行いました。部活動は、1年生にとって中学校で楽しみにしていた活動の一つです。上級生による実技を交えた説明を聞いて、より興味・関心が高まったことと思います。普段の学習と併せて、部活動をとおして自分を高めていってくれることを期待します。



専門委員会・中央委員会を行いました

17日（月）には専門委員会、18日（火）には中央委員会が行われました。専門委員会では、組織づくりと今後の活動について話し合われました。翌日の中央委員会では、各専門委員会で出た内容の共有と執行部から話がありました。いよいよ生徒会活動が始まりました。学校生活がより充実したものになるよう、協力して取り組んでいってほしいと思います。



全国学力・とちぎっ子学習状況調査を実施しました

18日（火）に3年生『全国学力・学習状況調査』、2年生『とちぎっ子学習状況調査』を実施しました。3年生では、今回初めて、タブレット・イヤホン・マイクを使っの英語「話すこと」調査を行いました。今回の調査結果より、学校としての授業への取組や各自の学習を見直し、今後に役立てていくようにします。



前期役員 任命式を行いました

19日（水）の朝、生徒集会において前期の専門委員会委員長・副委員長、各学級の委員長の任命式を行いました。それぞれの場においてリーダーシップを発揮してくれることを期待します。また、大切なことはリーダーを支える生徒の皆さんが、しっかりとサポートをすることです。全員が協力して、河内中学校を盛り上げていってください。



避難訓練を実施しました

19日（水）の5校時終了後に避難訓練を行いました。今回は、火災発生時対応の訓練で、南校舎第2理科室で出火したとの想定で行われました。誰一人話をすることなく、整然と校庭まで避難することができました。学習や部活動等の他のことでもいえることですが、事前の練習（今回は訓練）が実際の行動に活かされます。その点、今回の真剣な取組は「火事を起こさない」「いざという時に命を落とさない」ことにつながります。これからも、命を最優先にした生活を過ごしていくようにしましょう。



具体目標を実践していこう

学校教育目標 生徒の知・徳・体の調和のとれた成長を期し、豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きようとする生徒を育成する。

具体目標 「実力を養う」 「友愛を深める」 「品性を高める」

始業式、入学式を終え、約2週間が過ぎました。初めは緊張しているせいもあり静かな雰囲気でしたが、新しいクラスの仲間にも慣れてきて、明るく元気な声が校内で聞こえるようになりました。11日（火）の入学式では、校長から「品性を高める」ために、12日（水）の全校集会では、学習・清掃・交通安全・生徒指導の各担当から「実力を養う」「友愛を深める」ために、一人一人が考えて毎日の学校生活を過ごしていこうという話をしました。

“何事にも一生懸命に取り組む”“思いやりの心で人と接する”等を、1年生は中学校3年間で、2・3年生は残りの学校生活で実践することにより、人間性を高めていってほしいと思います。

